

Chugin

NEWS RELEASE



あしたも、いっしょに。

中国銀行



令和4年3月25日
株式会社 中国銀行

株式会社オンアドの営業開始について

当行は、TSUBASAアライアンスで連携する千葉銀行（頭取 米本 努）、第四北越銀行（頭取 殖粟 道郎）、および野村ホールディングス株式会社（代表執行役社長 グループ CEO 奥田 健太郎）の4者で設立した、「株式会社オンアド」（以下「オンアド」）が、令和4年3月4日に投資助言・代理業の登録を受け、令和4年4月1日に営業を開始することをご報告いたします。オンアドは、オンラインでのアドバイスに特化した新しい金融コンサルティングサービスを提供するために令和4年1月14日に設立した合弁会社です。

オンアドでは、会員登録から面談日の予約、コンサルティングまで、すべてのプロセスをオンラインで完結できますので、金融機関の窓口にお越しいただく時間がないお客さまでも平日の夜間や土日といった時間帯に、ご自宅や外出先など場所を選ばずにご相談いただくことが可能です。さらにオンアドでは、金融商品や金融サービスの販売を行わず、アドバイスに特化してサービスを提供いたします。お客さまは、資産形成・運用、資産承継（相続・贈与）、保険、ローンといったお金に関する様々なお悩みについて、証券・銀行での実務経験豊富なアドバイザーから、ライフプランシミュレーションを軸とした中立的なアドバイスを受けていただくことができます。

当行は、今後もお客さまの多様なニーズにお応えするため、既存のビジネスの枠組みを超えた新たな事業やサービスの提供を目指してまいります。

オンアドの詳しいサービス内容は別紙合同リリースを参照願います。

以 上



2022年3月25日

関係各位

株式会社オンアド
野村ホールディングス株式会社
株式会社千葉銀行
株式会社第四北越銀行
株式会社中国銀行

株式会社オンアドが4月から営業開始

～人生100年時代の資産形成をサポート～

株式会社オンアド（本社:東京都墨田区、代表取締役社長:田部久貴、以下「当社」）は、2022年3月4日に投資助言・代理業の登録を受け、2022年4月1日より営業を開始いたします。当社は、オンライン上でのアドバイスに特化した新しい金融コンサルティングサービスを提供するために、野村ホールディングス株式会社（代表執行役社長 グループ CEO:奥田健太郎）、株式会社千葉銀行（取締役頭取:米本努）、株式会社第四北越銀行（取締役頭取:殖栗道郎）、株式会社中国銀行（取締役頭取:加藤貞則）が2022年1月14日に設立した合併会社です。

社名は「online advice（オンライン・アドバイス）」「only advice（オンリー・アドバイス）」を由来としています。お客様は契約の締結から面談日の予約、コンサルティングに至るすべてのプロセスをオンラインで完結できるほか、平日の夜間や土日でも、ご自宅や外出先など場所を選ばずにご相談いただくことが可能です。また、当社は金融商品や金融サービスの販売を行わず、アドバイスに特化してサービスを提供します。お客様は、資産形成・運用、資産承継（相続・贈与）、保険、ローンといったお金に関する様々なお悩みについて、証券・銀行での実務経験豊富なアドバイザーから、ライフプランシミュレーションを軸とした中立的なアドバイスを受けることができます。

■ サービスについて

「金融機関の店頭に行って投資信託を購入した」「FPに相談して保険に加入することになった」といったお客様の取引にはそれぞれ課題や目的がありますが、多種多様な金融取引の中からお客様自身がベストな手法を選択することは非常に難しいと考えています。当社は、お客様の置かれた状況やお考えに応じた課題の解決手法を、金融商品の販売を行わないことで、中立的な立場から専門的にアドバイスをいたします。

オンアド 3つの特徴

中立性

当社は、**金融商品の販売は行いません**。既存金融機関から独立した企業であり、代理店業務や仲介業務を行いません。完全中立な立場で、お客様のお悩みを解決に導くための**最適なプラン作成が可能**です。

アドバイス特化

生涯収支を改善させるアクションプランの作成をお手伝いします。お客様自身に必要な、“**自分だけ”のプランや手段を見つける**ことができるよう、アドバイザーがお客様に寄り添ったアドバイスを提供します。

オンライン完結

[面談のご予約] から [コンサルティングの実践]、[資料の受け渡し] に至る**すべてのプロセスがオンラインで完結可能**です。お客様のご予定に合わせて、好きな場所からご利用いただけます。

面談コース・費用一覧

人生設計コース

こんなお悩みの方に

- ・教育費準備、住宅購入、老後の生活、万が一への備えなどに対する漠然とした不安を解消したい。
- ・現状や将来を見える化し、不安のない豊かな人生をプランニングしたい。
- ・退職金の受け取り方の相談や受け取れる年金について知りたい。

面談 (60分) × 2
44,000円 (税込)

資産形成・運用コース

こんなお悩みの方に

- ・金融機関で運用しているが、手法や資産内容が自分にとって正しいのか分からない。運用状況も改善したいのでセカンドオピニオンがほしい。
- ・NISA や iDeCo、DC って何？ 優先順位は？
- ・将来の支出に備えて投資を始めてみたいけど、何から始めたらいいか分からない。

面談 (60分) × 1
22,000円 (税込)

資産承継 (相続・贈与) コース

こんなお悩みの方に

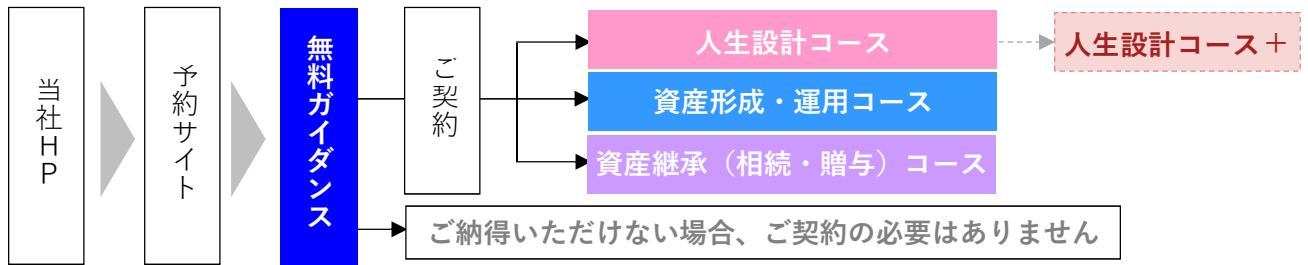
- ・終活や相続に漠然とした“不安”や“考え”はあるが、何から始めたらいいか分からない。自分の長生きにも備えておきたい。
- ・親の相続手続きの際、大変な思いをした。自分の相続で家族がもめたり、手続きに困らないようにしておきたい。

面談 (60分) × 1
22,000円 (税込)

※「人生設計コース」をご利用になった方で更に詳しい説明が必要な方は、「人生設計コース+」60分 22,000円 (税込) のご利用が可能です。

■ サービス提供までのフロー

当社は有料面談をご検討されるお客様向けに「無料ガイダンス」を提供いたします。当社が提供する有料アドバイスの概要やお客様に適したコースを事前にご紹介し、有料面談を利用すべきかどうかについて、事前に検討することが可能です。



■ 事前予約の開始

本日から無料ガイダンスの事前予約を開始いたしました。

お客様は右記の右側QRコードから予約サイトにアクセスし、無料ガイダンスを直接予約することが可能です。

※当社HPから予約サイトへ遷移することも可能です。

【当社HP】



<https://www.onad.co.jp/>

【予約サイト】



<https://onad.resv.jp/>

■ 営業時間

平日：10:00～21:00（20:00最終面談受付）

土日：9:00～19:00（18:00最終面談受付）

定休日：祝日

以上

【ご参考】

■ 株式会社オンアドの会社概要

社名	株式会社オンアド
所在地	東京都墨田区錦糸1丁目2番1号アルカセントラル18階
代表者	代表取締役社長 田部久貴
事業内容	投資助言・代理業に係る業務、ファイナンシャル・プランニング業務、金融関連コンテンツの提供を行う業務等
設立年月日	2022年1月14日
営業開始日	2022年4月1日
株主構成	野村ホールディングス 60.0%、千葉銀行 26.6%、第四北越銀行 6.7%、中国銀行 6.7%
URL	https://www.onad.co.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社オンアド 長谷川（070-4229-6338）、樋口（070-4229-6366）

E-mail：info@onad.co.jp

本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買または商品の推奨・勧誘等を目的としたものではありません。本資料に記載されたいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

<会社概要>

[会社商号]	株式会社オンアド
[金融商品取引業者]	登録番号 関東財務局長（金商）第 3322 号
[加入協会]	一般社団法人日本投資顧問業協会

<手数料・リスクについて>

オンアドのお客様が締結する投資顧問付財産コンサルティング契約（以下同契約）に基づき提供されるサービス（「人生設計コース」「人生設計コース+」「資産形成・運用コース」「資産承継（相続・贈与）コース」のうちお客様が選択したもの）については、有料面談1回あたり60分22,000円（税込）の利用料を当社にお支払いいただくほか、通信環境の整備に要する費用、セキュリティ対策に要する費用、通信料その他の本サービスを利用するために必要となる費用はお客様が負担するものとします。

オンアドが助言を行う商品等への投資については、価格等の変動により損失が生じるおそれがあります。投資に係る主なリスクには以下のようなものがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書等をよくお読みください。

○株価変動リスク

株式等の相場の変動により、投資する株式等の価格が変動するリスク

○金利変動リスク

金利の変動により、投資する債券等の価格が変動するリスク

○信用リスク

発行会社の倒産や財務状況の悪化により、有価証券の価格が変動するリスク

○為替変動リスク

為替相場の変動により、投資する外貨建て資産の価格が変動するリスク

○流動性リスク

流動性に乏しい商品に投資する場合、不利な条件でしか換金できないリスク

○先物及びデリバティブ取引に関するリスク

先物及びデリバティブ取引は証拠金の金額以上のレバレッジを活用して行なうことから、原資産となる有価証券や指数等の変動によって価格も変動し、差し入れた証拠金を上回る損失が生じるリスク

オンアドの助言は、将来の投資成果を示唆または保証するものではありません。投資の最終決定はご自身の判断で行ってください。